



福崎町立  
柳田國男・松岡家記念館  
〒679-2204  
神崎郡福崎町西田原  
1038の12  
電話：0790-22-1000

# 第5回民俗辻広場まつり 〜柳田國男50年祭〜

8月6日、7日に記念館、生家周辺にて「第5回民俗辻広場まつり」を開催しました。

例年、春に行っていたのですが、今年は「柳田國男50年祭」と同時開催とし、いつも以上に賑わいました。

この日も暑い1日となりましたが、テント村ではさまざまな出店があり、ステージイベント



にぎわうテント村



山桃忌の様子

この日は文化センターにおいては「第32回山桃忌・柳田國男50年祭」が開催されました。

## 第32回山桃忌

では多数の演奏等が催されました。さらに歴史民俗資料館では「れきみんカフェ」が人気を呼び、記念館では「夏の夜囃し」や読み聞かせ、語り部など福崎の昔話、不思議な

出来事について雰囲気たっぷりに語られました。

館内では図書館よりお招きした妖怪たちがその雰囲気を一っそう盛り立て、いつもとは違う記念館になっていったでしょう。

夕方以降に來られた方は、生家と歴民のライトアップ、辻川山までの灯ろうの道もお楽しみいただけたかと思えます。

柳田國男や井上通泰を偲ぶ山桃忌もいつもと会場を変え、今回は文化センターにて行いました。

当日は、たくさんの方にご参加いただき、来賓による献花の後、石井正己先生や山折哲雄先生などによる講演会・シンポジウムが行われました。

## 人情喜劇も 大盛況

50年祭最後の催しは人情喜劇「柳田國男と河童」の上演でした。会場は満席で、立ち見の方も多数おられました。

物語は渋谷天外さんが演じる柳田國男が過去を振り返るところから始まり、幼い頃の柳田國男は河童が見えていた(大 歌って踊って!)



シンポジウムではパネリストにより民俗学や柳田國男について活発な意見が交わされ、今後の民俗学について深く考える時間となりました。

この劇は町内の出演者を中心に、ダンスをパパイヤ鈴木さんから指導を受け、日々練習を重ねてきたものです。

息の合ったダンスと面白い物語で、劇はとても見ごたえのあるものでした。



楽しい演劇でした

## 記念閑話

柳田國男50年祭・辻広場まつりに合わせ、記念館では展示替えを行いました。

展示替えにはテーマの設定から展示ケースの配置替え、展示物の選定と展示、キャプション(展示物の説明文)の作成、掃除等々たくさんの方の作業が伴います。今回、

特に時間がかかったのは展示ケースの配置替えと展示物の配置です。

限られたスペースでできるだけ通路を広く取り、なおかつケースや展示物をどの様に配置すると見やすく、効果的であるかを考えながら作業を進めていきます。

また50年祭の2日間だけでしたが、妖怪の切り絵展示も行いました。今回の展示替えでは数点の新出資料を展示しました。これからも順次、展示内容を替えていく予定です。

辛い悪さはしませんでした



一度來られたことがある方もそうでない方も2度目、3度目のご來館をお待ちしております。